

デジタルAVミキサー WJ-AVE7

■概要

- 本機は、ビデオ信号とオーディオ信号のミキシング機能、デジタル効果機能、スーパーインポーズ機能、フェード機能など各種機能を備え、映像、音声両方のプログラム製作に利用できます。
- デジタル同期機能**
2系統のシンクロナイザーを内蔵しており、VTRなど2つの非同期映像信号のミキシングが可能です。
- デジタル効果機能**
内蔵のデジタルメモリを用いることにより、モザイク、ペイント、スチル、ストロボ、ネガなどの特殊デジタル効果が可能です。
- スーパーインポーズ機能**
Aバス、Bバス、外部カメラからの入力信号を画面上にスーパーインポーズできます。
- 96種類のワイプパターンとジョイスティックポジショナー**
ワイプパターンスイッチにより、最大96種類のワイプパターンが作れます。
ジョイスティックポジショナーでワイプパターンの丸、四角、ひし形などを自由に動かしたり、画面の中に小さな画面を入れることもできます。(P-IN-P, ダブル-P-IN-P)
ワイプエッジにはノーマルワイプ、ソフトボーダーワイプ、ボーダーワイプの3種類があります。
- カラー補正機能**
ジョイスティックにより、ホワイトバランスの補正、クロマ量調節により色の濃さを調節できます。
- エクスターナルキー機能**
外部カメラからの入力をキー信号として、カメラやパソコン(スキャン・コンバータが必要)などを使ってのワイプパターン作成が可能です。
- ルミネンスキー機能**
Aバス画面の中にBバスの輝度の高い部分を合成できます。
- オーディオ・ミキシング**
内蔵の音声ミキサーにより、外部マイクロホンを含む4種類の音声をミキシングでき、ステレオヘッドホンでミキシング出力のモニターが可能です。
- オーディオ・フォロー機能**
ワイプやミックスの際、AバスとBバスの音声も映像と共に自動的に切り換えられます。
- オート・フェード機能**
映像やタイトル、オーディオのフェードイン／フェードアウトが、設定された時間で自動的に行われます。必要に応じ、単独あるいは組み合わせ使用が可能です。
- オートテイク機能**
AバスとBバス間の切り換えが、設定された時間で自動的に行われます。

■定格

電源：AC100V 50/60Hz

消費電力：約18W

映像入力

SOURCE 1：1.0Vp-p NTSCコンポジット/75Ω
(ピンジャック)
Y信号1.0Vp-p、C信号0.286Vp-p/75Ω
(Sコネクタ)

SOURCE 2：1.0Vp-p、NTSCコンポジット/75Ω
(ピンジャック)
Y信号1.0Vp-p、C信号0.286Vp-p/75Ω
(Sコネクタ)

外部カメラ：1.0Vp-p NTSCコンポジット/75Ω
(ピンジャック)
Y信号1.0Vp-p、C信号0.286Vp-p/75Ω
(Sコネクタ)

映像出力

録画出力：1.0Vp-p NTSCコンポジット/75Ω
(ピンジャック×2)
Y信号1.0Vp-p、C信号0.286Vp-p/75Ω
(Sコネクタ×2)

ソースモニタ出力1,2：1.0Vp-p NTSCコンポジット/75Ω
(ピンジャック×2)

音声入力

SOURCE 1：-6dBs/20kΩ (ピンジャック×2:L,R)
SOURCE 2：-6dBs/20kΩ (ピンジャック×2:L,R)
A U X：-6dBs/20kΩ (ピンジャック×2:L,R)
M I C：-60dBv/600Ω 不平衡
(小型複式ジャック・モノラル)

音声出力

録音出力1,2：-6dBv/1kΩ (ピンジャック×4:L,R×2)
ヘッドホン：-20dBv~-80dBv/8Ω 不平衡
(小型複式ジャック)

タイトル入力：10ピンコネクタ(キャラクタージェネレータ用)

特殊効果

映像：スチル、ストロボ、モザイク、ペイント、ネガ、ミックス、ワイプ、スーパーインポーズ、フェードイン/アウト、カラーコレクタ

音声：ミックス、フェードイン/アウト

バックカラー：白、黄、水色、緑、赤紫、赤、青、黒

ワイプパターン：96種類

その他：P-IN-P、マルチ、ワンウェイ、リバー
スワイプ

利得：1 (ビデオ)

S / N：映像48dB(コンポジット)、48dB(Y/C)
音声60dB

周囲温度：0℃~+40℃

寸法：480(幅)×85(高さ)×320(奥行)mm

質量(重量)：3.0kg

仕上げ：ポップスエード(ブラック)

■付属品

電源コード..... |

取扱説明書..... |

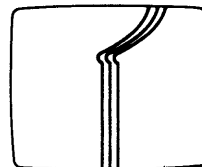
保証書..... |

■機器接続

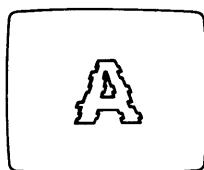
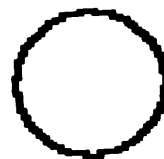
映像信号(ソース1、ソース2)をミキシングするときのご注意

- 1) 入力映像信号がNTSC標準に合っていないときは、同期が乱れることがあります。
- 2) 入力映像にノイズが多いときは、出力画質も悪化します。
- 3) VTR再生信号の質がわるく、ジッターが多いときは、同期ずれ、色ずれが起きることもあります。
- 4) トラッキングノイズは同期乱れをおこすので、VTRのトラッキング調整を必ず行ってください。
- 5) キャラクタージェネレータや、キーカメラからの文字の縁などが細かくゆれて見えることがあります。

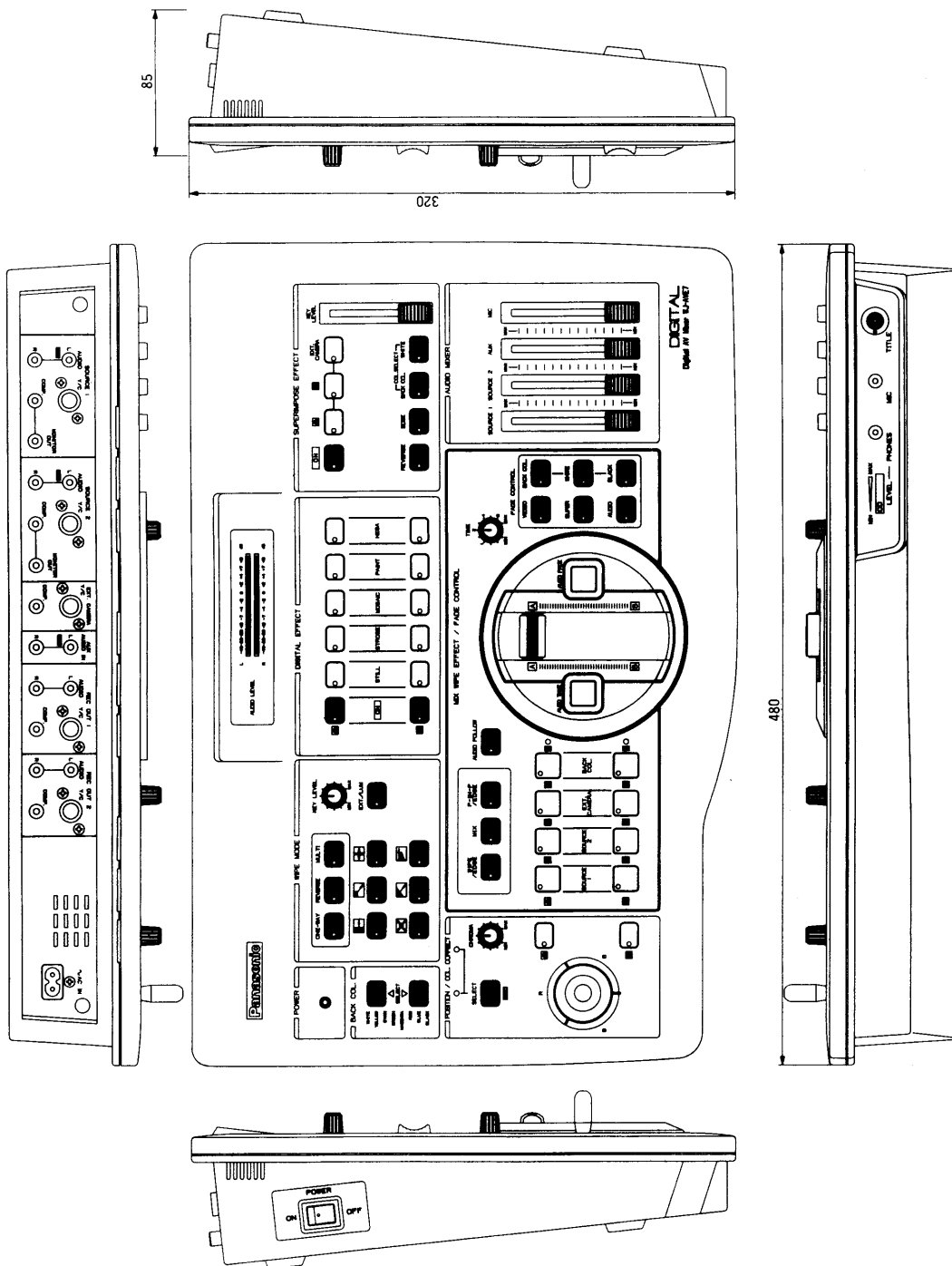
- 6) VTRのスキューエラーがある場合やビデオモニタのAFC時定数の影響で、旗振り(映像上部がゆれること)が起きることがあります。



- 7) 丸ワイプの縁がギザギザに見えますが、これは故障ではありません。



■外觀寸法図



單位	mm
縮尺	1/4

■システム接続図

